田川市立病院

管財課

令和３年５月 31 日現在

１　管財課の特徴・特色

管財課は、患者さんの安全を確保することを第一に、365 日 24 時間体制で施設、設備の管理、保全を行うとともに目標、計画を立てた上で医療機器、診療材料、日用品、事務用品など院内で使用する物品の調達、管理を効率的、合理的に行っています。

特に、感染症対策については検温カメラの設置や院内各所への手指消毒器の設置、マスク等感染対策消耗品などの確保など重点的に取組みを行っております。

２　現状

スタッフは課長以下用度担当４人、施設担当３人の計８人で業務を行っています。

主な業務内容は以下のとおりです

（施設担当）

１）施設、設備の管理、保全

２）施設設備の環境改善

（用度担当）

１）医療機器、診療材料、消耗品、消耗備品の調達、保全

２）医薬品、試薬の調達

３）一般消耗品、一般消耗備品の調達、保全

４）医療機器滅菌・消毒業務、検体検査等業務委託の契約・管理、リネン衛生管理

３　院内環境整備の取組

当院では、患者さんに安全、快適に過ごしていただくため院内環境の整備を推進しています。令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の対策として、手指消毒器、検温サーモカメラ、発熱者外来施設の整備等を行ったほか、ポータブルＸ線撮影装置、人工呼吸器等の医療機器の整備を行いました。



検温サーモカメラの設置

４　今後の取組

施設管理においては、患者さんのより一層の安全・安心を図るため危機意識の向上、迅速な対応に努めます。

用度の調達においては、医療の質を確保しながら競争原理の推進及び徹底した業者交渉を実施します。